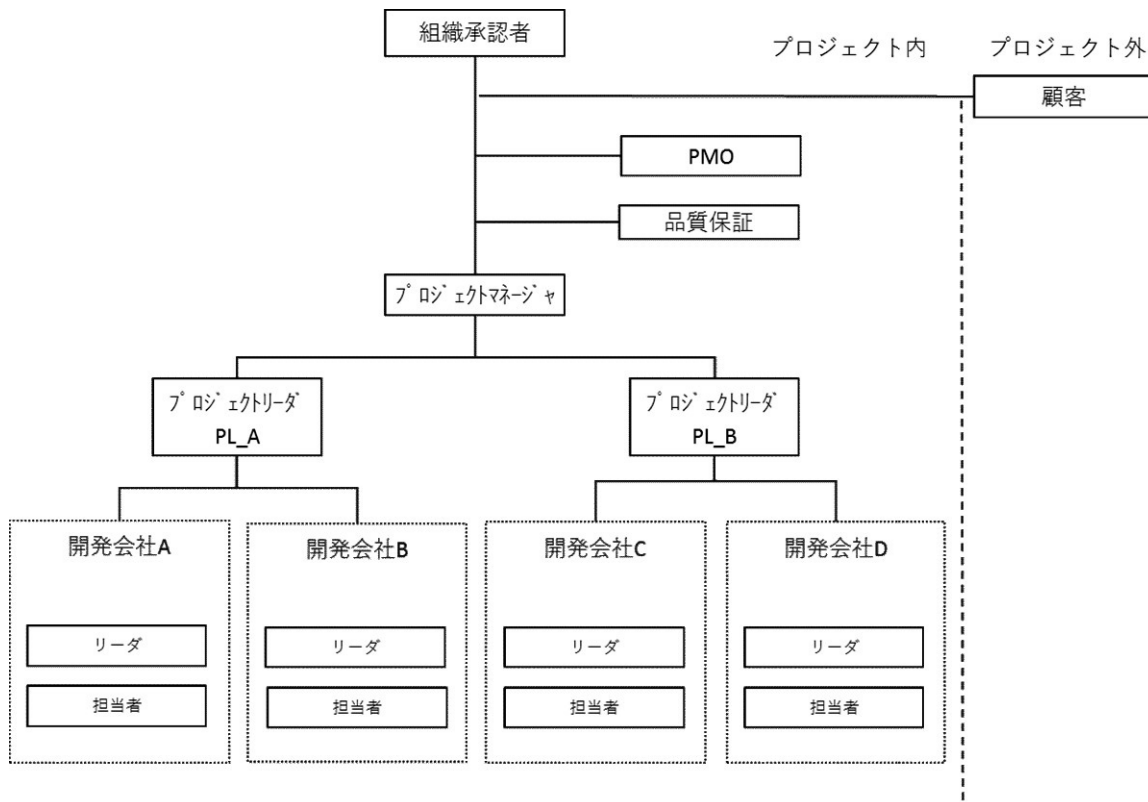
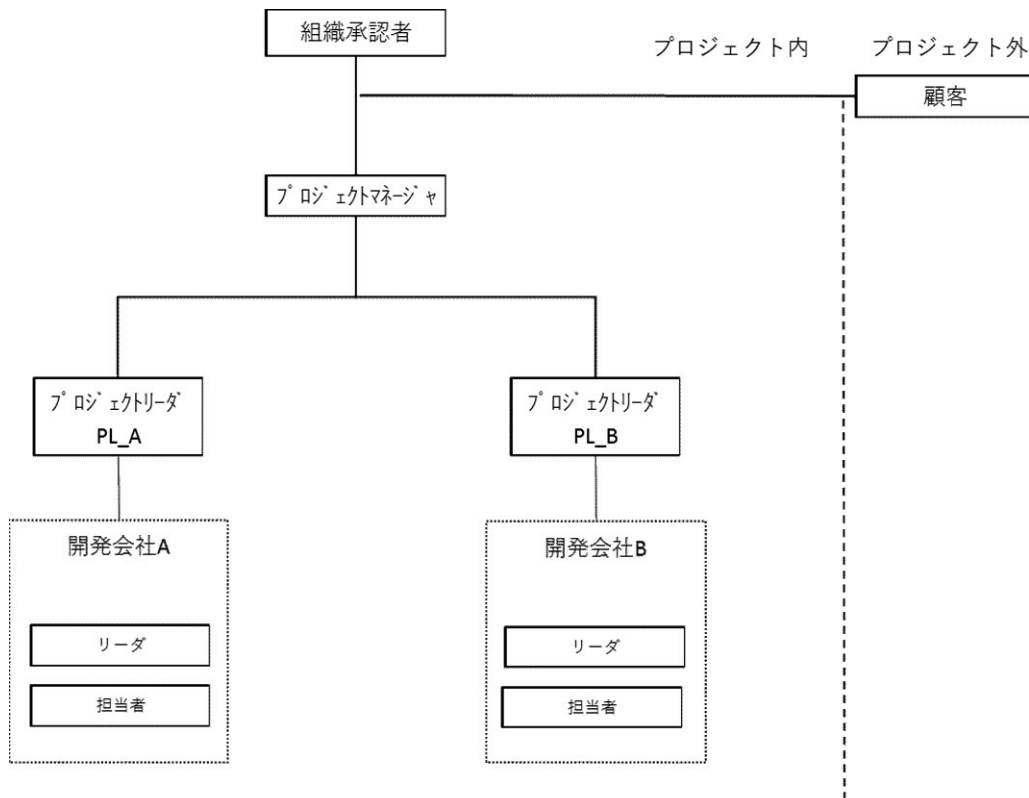


■付録1 プロジェクト体制図



ソフトウェア開発プロジェクト体制図(大規模プロジェクト)



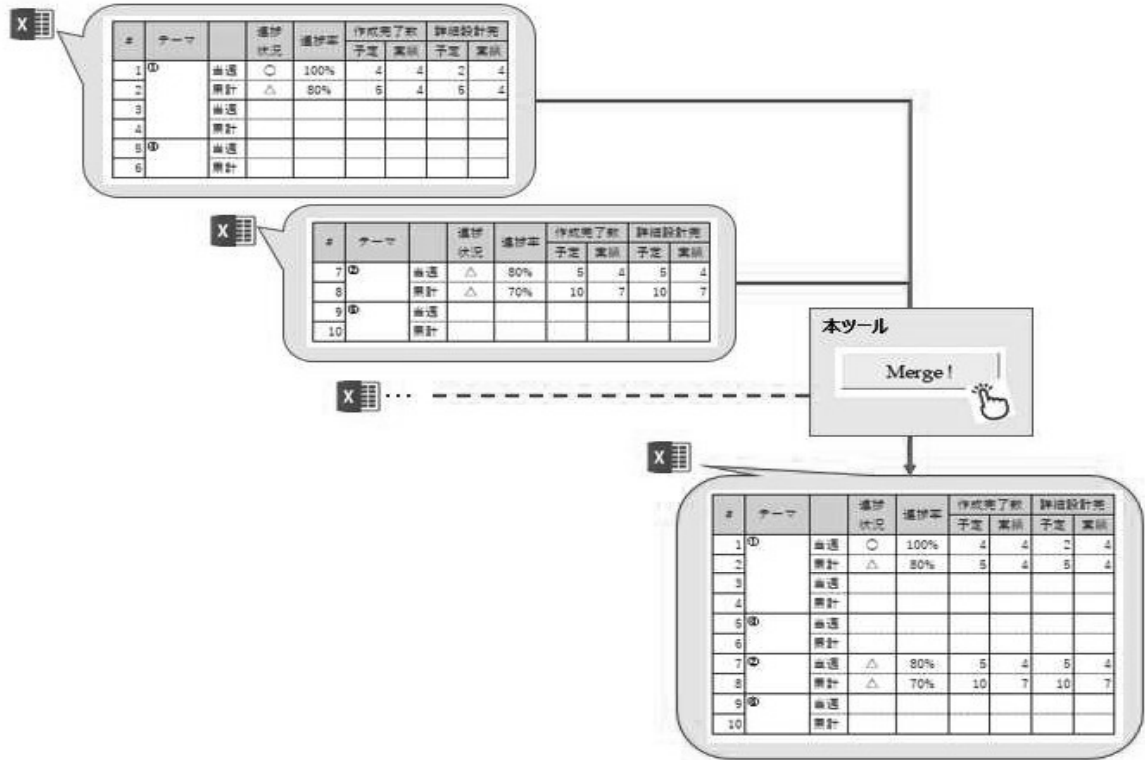
ソフトウェア開発プロジェクト体制図(中規模プロジェクト)

■付録2 CSMA マニュアル

■本ツール機能について

本ツールには、「Merge（表の結合）機能」と「Edit（セルの編集）機能」がある
機能イメージ

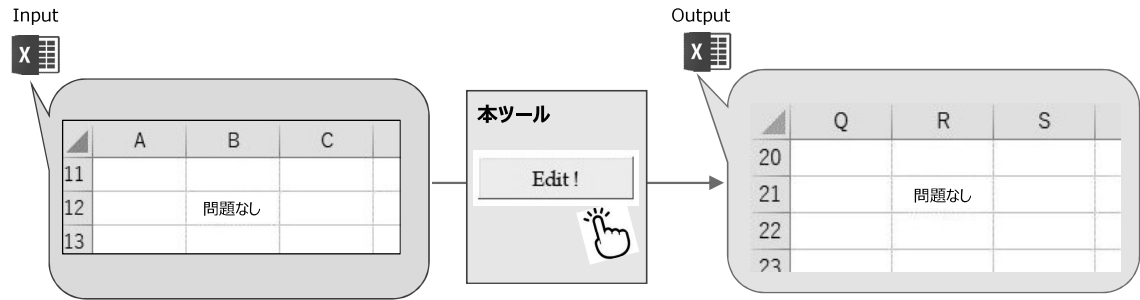
Merge機能 複数の表を1つの表にマージする。
マージ元となる表は、複数のファイルから選出することも可能。



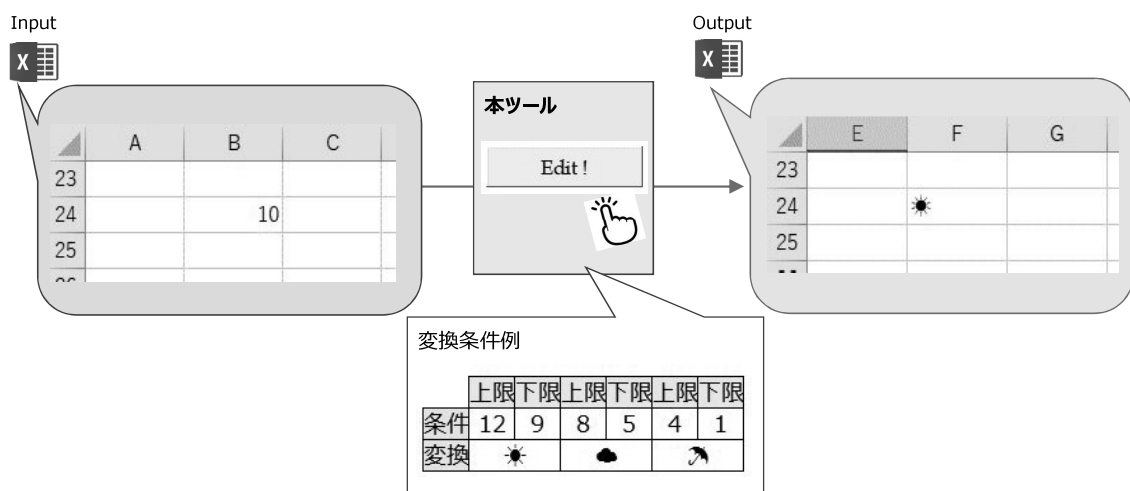
Edit機能 単純転記機能、記号変更機能、数値変換機能がある。(以下)

- 単純転記：インプットのセルから、アウトプットのセルへ、転記
- 記号変換：ツール内のListシートの設定を元に、数値から記号へ変換してアウトプットのセルに出力
- 数値変換：ツール内のListシートの設定を元に、数値を丸めアウトプットのセルに出力

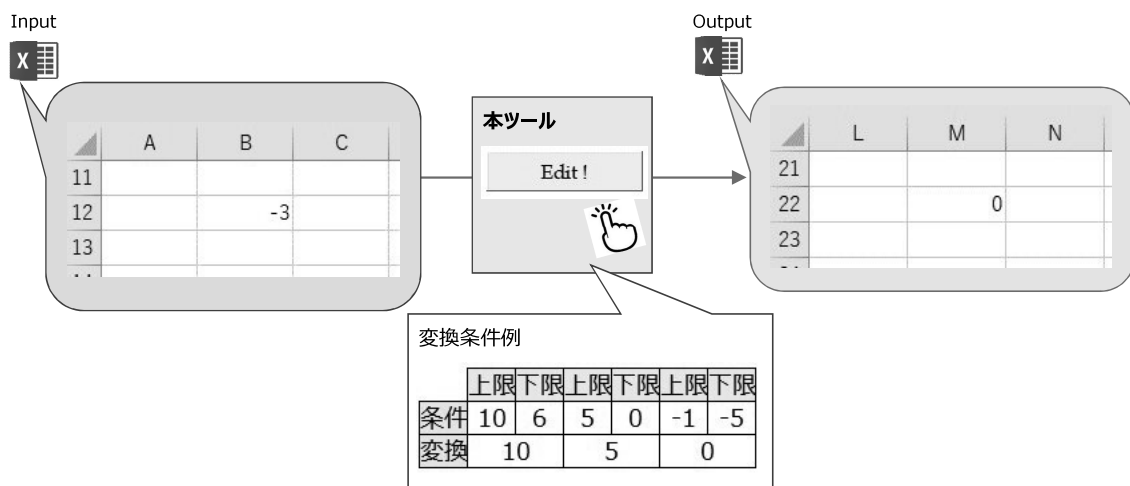
1.単純転記



2.記号変換



3.数値変換



■ Mergeシート説明

ボタンについて

Merge ! : シート内設定されたパラメータをインプットとし、アウトプットに表形式でマージする

各パラメータについて

Input	①	フォルダパス	マージ元ファイルの絶対パスを指定(フォルダパス)	※ 右クリック機能あり
	②	ファイル名	マージ元ファイルのファイル名を指定	※ 右クリック機能あり
	③	シート名	マージ元の対象の表があるシートを指定	
	④	Input範囲(開始)	マージ対象の表の左上セルを指定	※ 右クリック機能あり
	⑤	Input範囲(終了)	マージ対象の表の右下セルを指定	※ 右クリック機能あり
Output	⑥	フォルダパス	マージ先ファイルの絶対パスを指定(フォルダパス)	※ 右クリック機能あり
	⑦	ファイル名	マージ先ファイルのファイル名を指定	※ 右クリック機能あり
	⑧	シート名	マージ先の対象のシートを指定	
	⑨	Outputセル	マージ先の基点となるセルを指定(左上)	※ 右クリック機能あり

※各セルを右クリックすることで簡易入力が可能

右クリック機能について

右クリック機能を使用するには、以下条件が存在する

Input	①	フォルダパス	条件なし(常に使用可能)
	②	ファイル名	フォルダパス(①)が入力されていること
	③	シート名	
	④	Input範囲(開始)	フォルダパス(①)、ファイル名(②)、シート名(③)が入力されていること
	⑤	Input範囲(終了)	フォルダパス(①)、ファイル名(②)、シート名(③)が入力されていること
Output	⑥	フォルダパス	条件なし(常に使用可能)
	⑦	ファイル名	フォルダパス(⑥)が入力されていること
	⑧	シート名	
	⑨	Outputセル	フォルダパス(⑥)、ファイル名(⑦)、シート名(⑧)が入力されていること

右クリック機能の使用手順

- i. フォルダパス(①、⑥)設定手順
 - ii. ファイル名(②、⑦)設定手順
 - iii. セル、範囲(④、⑤、⑨)設定手順
- (以下詳細)

i. フォルダパス(①、⑥)設定手順

右クリック押下で、フォルダ選択のダイアログが表示されるので対象フォルダを選択し、OKボタンを押下



OKボタンを押下することで、パスが入力される

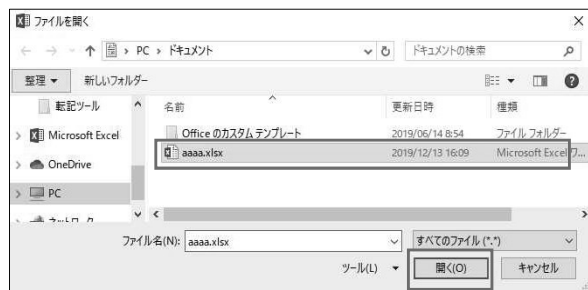
Input		
フォルダパス(絶対パス)	ファイル名	シート名
C:\Users\#xxxxx.xxxxx\Documents		

ii .ファイル名(②、⑦)設定手順

右クリック押下で、ファイル選択ダイアログが表示されるので対象ファイルを選択し、開くボタンを押下

※ ダイアログは①、⑥で指定したフォルダが表示される

開くボタンを押下することで、ファイル名が入力される



Input				
フォルダパス(絶対パス)	ファイル名	シート名	Input範囲	
C:\Users\xxxx\Documents	aaaa.xlsx		開始	終了

iii .セル、範囲(④、⑤、⑨)設定手順

右クリック押下で指定したファイルの対象シートが開かれるので、設定したいセルを選択し、OKボタンを押下

セルを選択することで、入力ダイアログにセル名が入力される



OKボタン押下することで、指定したセル名が入力される

※ 入力されるセル名は「\$」なしに自動変換される

Input				
フォルダパス(絶対パス)	ファイル名	シート名	Input範囲	
C:\Users\xxxx\Documents	aaaa.xlsx	SheetB	開始	終了
			B2	

■ Editシート説明

ボタンについて

Edit ! : シート内に設定されたパラメータをインプットとし、転記・記号変換・数値変換処理を行う

各パラメータについて

Input	①	フォルダパス	インプット元ファイルの絶対パスを指定(フォルダパス)	※ 右クリック機能あり
	②	ファイル名	インプット元ファイルのファイル名を指定	※ 右クリック機能あり
	③	シート名	インプット元のセルがあるシートを指定	
	④	Inputセル	インプット対象セル	※ 右クリック機能あり
編集タイプ	⑤	インプットに対する処理を以下から選択		
		単純転記	インプットの値をそのままアウトプットに転記する	
		記号変換	インプットに対し、Listシートに設定された記号に変換を行う（数値範囲 ⇒ 記号）	
		数値変換	インプットに対し、Listシートに設定された値に変換を行う（数値範囲 ⇒ 数値）	
Output	⑥	フォルダパス	アウトプット先ファイルの絶対パスを指定(フォルダパス)	※ 右クリック機能あり
	⑦	ファイル名	アウトプット先ファイルのファイル名を指定	※ 右クリック機能あり
	⑧	シート名	アウトプット先のセルがあるシートを指定	
	⑨	Outputセル	アウトプット対象セル	※ 右クリック機能あり

※各セルを右クリックすることで簡易入力が可能

右クリック機能について

右クリック機能を使用するには、以下条件が存在する

Input	①	フォルダパス	条件なし(常に使用可能)
	②	ファイル名	フォルダパス(①)が入力されていること
	③	シート名	
	④	Inputセル	フォルダパス(①)、ファイル名(②)、シート名(③)が入力されていること
編集タイプ	⑤		
Output	⑥	フォルダパス	条件なし(常に使用可能)
	⑦	ファイル名	フォルダパス(⑥)が入力されていること
	⑧	シート名	
	⑨	Outputセル	フォルダパス(⑥)、ファイル名(⑦)、シート名(⑧)が入力されていること

■ Listシート説明

記号変換条件について

※ 設定条件

- ・最大10個の条件が設定可能
- ・条件は左詰めで設定
- ・Inputは数値のみ
- ・各条件には上限と下限を設定（設定しなかった場合、正常に処理が完了しない可能性あり）

(設定例)

■ 記号変換

	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限
条件	100	81	80	61	60	41	40	21	20	0						
変換	*		●		♪		※		♪							

※ 設定条件やInputに異常がある場合は、Outputセルに「#Error(Symbol Convesion)」を記載

数値変換条件について

※ 設定条件

- ・最大10個の条件が設定可能
- ・条件は左詰めで設定
- ・Inputは数値のみ
- ・各条件には上限と下限を設定（設定しなかった場合、正常に処理が完了しない可能性あり）

(設定例)

■ 数値変換

	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限
条件	250	201	200	151	150	101	100	51	50	0	-1	-50				
変換	5		4		3		2		1		0					

※ 設定条件やInputに異常がある場合は、Outputセルに「#Error(Nomber Round)」を記載